



# 前会長・幹事慰労会

労いの言葉      パスト会長   野際 宏行君

實石前会長、第70代会長の重責、お疲れさまでした。沼津クラブの大きな節目の年に会長に就任なさる實石前会長のご苦労は多大なものがあったのではないかと拝察いたします。

世間は、新型コロナ感染の増減にすべてが左右され「快適なクラブ活動」を目標に、細部にまで気遣いと思いやりに満ちたクラブ運営計画をお創りになりながらもその半部も実行できなかったのではないかと思います。

一年間、直前会長としてメインテーブルに席を置き、實石・大友コンビを間近に見ておりました。最高の「会長・幹事」のコンビでした。

實石前会長は、会員の健康を第一に考えられ、例会参加による新型コロナ感染は阻止しようと尽力されました。

緊急事態宣言も實石年度内に2回も発出され、臨時休会も長期にわたりましたが、ご高齢の会員の多い当クラブでもロータリー活動からの会員の感染はありませんでした。



ロータリーの活動の基本は、例会であるとお考えから、休会により会員同士の親睦が希薄になることを防ごうとコロナ禍の中、数々の新しい試みを実践されました。一早くZoomを活用され出席義務の無い例会を企画なさいました。参加した会員からは、臨時休会のなか久々に皆さんの顔を見ることが出来ると大変好評でした。リモートによる例会など時代に即した運営をなさいました。これらの取組は、今後のクラブ運営において布石になることと思います。

米山記念奨学生ソビダさんの受け入れに際しても、實石前会長のお心遣いで奨学生も毎例会楽しく参加出来たと思います。

創立70周年の記念事業も実行委員会発足当時からご尽力なされましたが、新型コロナの為にやむなく開催方法は変更になりました。東京RC水野PG（ミズノ株式会社）をお招きして特別例会の開催や千本を良くする会の千本松原の絵本製作など創立70周年の事業を遂行なさいました。

實石会長・大友幹事、本当にご苦労様でした。お二人の細やかな心遣いで、コロナ禍の中でも快適なロータリー活動を楽しむ事が出来ました。

今後益々のご活躍を祈念致しまして、お二人への労いの言葉と致します。

## 沼津RC親睦ゴルフコンペ



2023.6.10(土) 於:新沼津カントリークラブ

梅雨の晴れ間、張り切って久しぶりの親睦ゴルフコンペを楽しみました。優勝は渡邊秀一君、2位實石学君、3位高地尚之君でした。ベストは實石君です。なお、コンペの参加費・罰金で松風荘さんへの寄付を予定しています。

参加者 石川君・實石君・高地君・小暮君・三好君・野口君・大村君・塚本君・渡邊(真)君・渡邊(秀)君・横溝君・吉野君

## 臨時総会開催

6/9(金)例会時、「月次出席報告義務に関するRⅠ細則変更に伴うクラブ細則改正の件」「クラブ細則第16条改正の件」につきまして、臨時総会が開催されました。

審議は、ともに出席会員の3分の2以上の賛成を得て可決されました。

## 原稿を募集しています

趣味の短歌、俳句、最近の出来事についてのご意見や、職業の情報などを、会報を通して伝えてみませんか。皆様の投稿をお待ちしております。(紙面の都合で掲載が遅れることもございますが、ご了承ください。)

会報委員会



# 日帰り研修親睦旅行報告



親睦活動委員長 渡邊 洋二郎君

5/16(火)、4年ぶりに日帰り研修親睦旅行が開催され、総勢20名の参加がありました。当日は、天気にも恵まれ、また渋滞に巻き込まれることもほぼなく、スムーズな旅程でした。訪問先は東京消防庁本所防災館と今年1月に全面オープンとなった羽田エアポートガーデンでした。

防災館では、まず、災害が起きた時にどう行動すべきか、地域の防災への取り組みなどの20分の映画を見て、地震、煙、消火、応急手当の4つの体験ツアーに参加しました。地震体験は、震度7の地震の揺れの体験をしました。過去に日本で起きた地震を再現したもので、6人1グループで体験するのですが、グループによって体験する地震が異なり、同じ震度7の地震でも揺れ方かなりの違いがあることがよくわかりました。煙体験は、煙に巻かれないよう低い姿勢で屋内から脱出する想定で行いますが、煙が充満してくると視界も悪くなり、低い姿勢のまま逃げるのは大変でした。消火体験は、消火器の取扱の説明を受けて、実際の消火器を使い、画面上の火を消す体験を行い、応急手当体験も、説明を受けた後に、人形を使って、実際に胸骨圧迫をしたり、AEDの使い方を学んだりしました。



羽田エアポートガーデンでは、施設見学が主で土産物屋や飲食店が建ち並び、日帰り温泉施設のあるホテルもありましたが、外国人観光客向けの施設といった感じでした。

4年ぶりの開催ということもあり、研修と言えるのは午前中だけだったかもしれませんが、時間的に余裕のある旅程であり、参加された皆様と久しぶりにゆっくりと楽しい時間を過ごすことができ、親睦を深めることができました。



## 幹事報告

### 1. 例会変更のお知らせ

富士宮…6/22(木)はオンライン例会

6/29(木)は夜間例会 例会場変更

### 2. 10/20(金) 日台R親善会議台北大会のご案内 卓上回覧

### 3. 沼津市制100th記念事業協力金集金のご案内

## スマイル・ボックス

影山桓義君(沼津北)…宜しくお願ひ致します。

野際君…誕生日のお祝ひありがとうございます。

大村君…6/2の被選理事会は豪雨のため延期になりました。直前の予定変更で、ご出席の皆様、ヌーヴォサンスさんにはご迷惑をおかけしました。

大友君…野際さん、リカバリーの食事会へ参加出来なくてすみません。

市野君…主人の誕生日のお祝ひありがとうございます。

## 第3回クラブ協議会②

### 会員維持増強 委員長 塚本 和弘

現在会員数は43名、期首が41名から始まり4名入会、退会が2名と、前期のピークが46名と前期の数字を目標に期首から色々な情報を各会員から提供していただき、勧誘活動をしてきましたがなかなか入会まで至らず現在の状況となりました。新たな年度も頑張っていきたいと思っておりますのでご協力の程宜しくお願い致します。

### 会員選考・R情報委員会 委員長 野際 宏行

市野君・木村君・小暮君、松尾君の入会に際し会員選考の上、理事会に報告、R情報オリエンテーション実施いたしました。常任委員長、増強委員長との連携を次年度も続け、会員各位には、新会員候補者を会員増強委員長にどしどしご連絡いただきたいと思っております。

### 会員増強・職業分類委員会 委員長 大友 保志

今年度は新会員4名を迎え入れることが出来ました。4名増強出来たことにより未充填職業を減らすことが出来ました。一年間ありがとうございました。

### 奉仕プロジェクト 委員長 山口 和一

新型コロナウイルス感染の影響により思い通りの活動が出来ませんでしたが、第2620地区事業である静岡第2グループ共同千本浜海岸の一斉清掃には、クラブとして大きく貢献できたと思っております。また、千本をよくする会との千本松原公園の清掃活動も予定通り開催することが出来ました。

### 青少年委員会 委員長 野口 陽一

昨年6/26に富士交流センターでのIAC連絡協議会こそリアルでしたが、8/6のIAC年次大会や10/15のIAC指導者講習会はZoomによるものとなりました。9/11の千本浜合同清掃、千本をよくする会の清掃への呼びかけもコロナの影響でできませんでした。次年度以降への引継ぎ・申し送りにも注力するよう努めます。

### 職業奉仕委員会 委員長 白壁 浩之

昨年9月に、2620地区・静岡第2グループ合同奉仕作業が開催され、多くのフェローやご家族の皆様に参加していただきました。また、今年5月には4年ぶりに日帰り研修親睦旅行を開催することができたこと、心からお礼申し上げます。

### 社会奉仕委員会 委員長 向坂 義次

狩野川花火大会の夏まつりクリーン作戦の作業は本年も中止となりました。千本をよくする会の千本浜公園の清掃については、10月2日、12月11日、6月4日は順調に実施、4月2日は雨天のため総会のみを行いました。参加者はメークアップ扱いとなります。

### 国際奉仕委員会 委員長 太田 昭二

今、こうしている時でも、世界では戦争・紛争が続いております。同じ人間どうして争いを起こすのでしょうか。私たちは、物事の本質を情報を集めて理解し、知識として蓄え自分に何が出来るかを考えることが国際奉仕をする上での出発点であると考えております。そのためには、毎月のロータリーの友を熟読することが大切です。

### 財団プロジェクト 委員長 森藤 恵二

本年度も会員の皆様には多大なる寄付をご協力いただき心より感謝申し上げます。皆さまの寄付金で次年度に向けての事業も活動できる事となります。皆さまからの大切な寄付金で運営する事業内容等につきましても詳しく説明しご理解いただけるよう努めてまいりたいと思っております。

### R財団委員会 委員長 大石 昭裕

今年度地区補助金事業は「生活介護事業所 沼津虹の家」に身体機能の維持に向けた立ち上がり訓練や車椅子から椅子への移乗訓練などに活用する椅子15脚を寄贈。12/9例会にて、同施設の小野施設長より施設概要、通所者の生活の様子などについて卓話をいただきました。R財団への年次基金への寄付について新たにPHF6名・PHF+1が5名、認証を受ける方が計15名。BFも7人目が誕生しました。

### 米山委員会 委員長 東 宗徳

米山記念奨学生マドマン・ソピダ君は3月3日の送別会で無事に送り出しました。2022～2023年度のR米山記念奨学会への寄付額①普通寄付額170,000円(会費から)②特別寄付額450,000円(会員33名)①+②=620,000円で会員一人当たり14,090円(目標額16,000円)目標額にはもう一息です。忘れての方は今月末迄にお願いします。

### クラブ研修リーダー 渡邊 雅昭

クラブ研修リーダーを担当して10年になるが、この間に3回ほどロータリーに対する会員の意識調査を目的としたアンケート調査を実施、その結果を発表した。また、正副会長・幹事および会長予定者との懇談会を開催して、ロータリーの今後の進め方等についての話し合いの場を設けた。

### SAA 峯村祐紀子

清会長方針の元、外部卓話のゲストには十分な時間での卓話をお願いしました。コロナ対策により7/29の例会はホテルのラウンジバーを利用し時差式での食事やスクール形式の例会を試行しました。会員の安全第一ですが最近ではパーティションも外し通常の例会に戻ってきました。

紙面の都合により、一部を要約して掲載しました。